

桐生繊維業界の実態

平成23年1月～12月

桐生市繊維振興協会

桐生繊維業界の概要

※ 桐生市繊維振興協会の加盟団体を対象に、平成23年1月～12月までの業界実態を調査し、作成しました。（なお、桐生商工会議所 繊維部会、桐生織伝統工芸士会、有限責任事業組合 起龍については、組合員重複により調査対象とせず。）

また、加盟団体の退会等により調査対象に変更が生じる為、前年対比は参考数字とさせて頂く事を予めご了承下さい。

1. 調査対象団体数	12 団体
2. 産地収入	
(1) 生産高	151 億3,357 万円
(2) 加工高	13 億6,650 万円
(3) 販売高	72 億8,267 万円
計	237 億8,274 万円
退会団体の収入（推定：前年対比100%）	20 億1,947 万円
計	258 億0,221 万円（前年対比 100%）
3. 組合員数（事業所数）	277 事業所
4. 総従業員数（家族従業員含む）	2,130 人
5. 一事業所当たり従業員数	8 人
6. 一事業所当たり生産加工販売高	8,586 万円
7. 年度別産地収入高	
平成 4年 産地収入	1,001 億1,232 万円（前年対比110%）
平成 5年 産地収入	893 億2,611 万円（前年対比 89%）
平成 6年 産地収入	845 億3,438 万円（前年対比 95%）
平成 7年 産地収入	733 億6,672 万円（前年対比 87%）
平成 8年 産地収入	678 億3,478 万円（前年対比 92%）
平成 9年 産地収入	616 億9,017 万円（前年対比 91%）
平成10年 産地収入	528 億4,669 万円（前年対比 86%）
平成11年 産地収入	473 億6,503 万円（前年対比 90%）
平成12年 産地収入	444 億7,222 万円（前年対比 94%）
平成13年 産地収入	416 億8,724 万円（前年対比 94%）
平成14年 産地収入	376 億2,047 万円（前年対比 90%）
平成15年 産地収入	346 億0,005 万円（前年対比 92%）
平成16年 産地収入	453 億8,571 万円（前年対比131%）
平成17年 産地収入	436 億5,236 万円（前年対比 96%）
平成18年 産地収入	397 億4,442 万円（前年対比 91%）
平成19年 産地収入	375 億4,078 万円（前年対比 94%）
平成20年 産地収入	318 億2,356 万円（前年対比 85%）
平成21年 産地収入	287 億2,461 万円（前年対比 90%）
平成22年 産地収入	257 億4,424 万円（前年対比 90%）

1. 組合員数及び従業員数

団体名		組合員数 (事業所数)	従業員数					従業員 平均年齢 (歳)
			雇用従業員 (人)		家族従業員 (人)		計 (人)	
桐生織物協同組合	広幅協議会	61	186	228	56	75	545	54
	内地協議会	65	159	285	58	63	565	58
桐生染色組合		12	39	16	5	5	65	59
桐生繊維製品協同組合		20	118	190	20	18	346	45
桐生織物産地元売組合		4	7	4	0	2	13	55
桐生糸商組合		9	17	8	15	6	46	47
桐生刺繍商工業協同組合		48	75	110	66	67	318	61
東日本編レース工業組合		10	20	12	20	13	65	51
桐生意匠組合		11	2	2	3	7	14	56
桐生紋紙組合		10	5	0	5	5	15	62
東毛ジャカード刺繍協同組合		9	9	14	9	9	41	48
桐生織物商友会		12	18	7	8	9	42	58
桐生テキスタイル商業グループ		6	31	19	4	1	55	47
合計		277	686	895	269	280	2130	

注

- (1) 平成 7 年 1 月 13 日 群馬県綿スフ織物工業組合 解散し退会。
- (2) 平成 7 年 5 月 17 日 桐生織伝統工芸士会 入会。
- (3) 平成 10 年 3 月 31 日 両毛輸出織物整染工業組合 解散し退会。
- 平成 10 年 3 月 31 日 両毛輸出スカーフ組合 解散し退会。
- 平成 10 年 3 月 31 日 桐生織物商業組合 解散し退会。
- (4) 平成 10 年 4 月 1 日 桐生和服裁縫組合 入会。
- (5) 平成 11 年 3 月 31 日 桐生金銀糸協同組合 解散し退会。
- (6) 平成 12 年 3 月 31 日 桐生撚糸工業組合 解散し退会。
- (7) 平成 13 年 3 月 31 日 桐生織物整経協同組合 解散し退会。
- (8) 平成 18 年 11 月 28 日 有限責任事業組合 起龍 入会。
- (9) 平成 21 年 3 月 31 日 桐生和服裁縫組合 退会。

2. 生産、加工高及び取引先区分（工業部門）

団体名		生産高 (万円)	加工高 (万円)	計 (万円)	前年対比 (%)	取引先区分 (%)	
						県内	県外
桐生織物協同組合	広幅協議会	385, 576	21, 671	407, 247	96	0	100
	内地協議会	170, 531	-	170, 531	84	0	100
桐生染色組合		-	47, 000	47, 000	94	55	45
桐生繊維製品協同組合		805, 805	31, 522	837, 327	115	15	85
桐生刺繍商工業協同組合		33, 120	34, 830	67, 950	90	70	30
東日本編レース工業組合		86, 000	-	86, 000	100	50	50
桐生意匠組合		5, 200	-	5, 200	90	90	10
桐生紋紙組合		4, 000	-	4, 000	80	90	10
東毛ジャカード刺繍協同組合		23, 125	1, 627	24, 752	85	2	98
合 計		1, 513, 357	136, 650	1, 650, 007	103	15	85

3. 販売高及び取引先区分（商業部門）

団体名	販売高 (万円)	前年対比 (%)	取引先区分 (%)	
			県内	県外
桐生織物産地元売組合	57, 000	102	15	85
桐生糸商組合	405, 000	92	70	30
桐生織物商友会	72, 000	104	10	90
桐生テキスタイル商業グループ	194, 267	97	1	99
合 計	728, 267	95	41	59

4. 内需向、輸出向区分

団体名		内需向		輸出向		計 (万円)
		金額 (万円)	割合 (%)	金額 (万円)	割合 (%)	
桐生織物協同組合	広幅協議会	357,247	88	50,000	12	407,247
	内地協議会	170,531	100	-	-	170,531
桐生染色組合		47,000	100	-	-	47,000
桐生繊維製品協同組合		828,954	99	8,373	1	837,327
桐生織物産地元売組合		57,000	100	-	-	57,000
桐生糸商組合		405,000	100	-	-	405,000
桐生刺繍商工業協同組合		67,950	100	-	-	67,950
東日本編レース工業組合		81,700	95	4,300	5	86,000
桐生意匠組合		5,200	100	-	-	5,200
桐生紋紙組合		4,000	100	-	-	4,000
東毛ジャカード刺繍協同組合		24,752	100	-	-	24,752
桐生織物商友会		72,000	100	-	-	72,000
桐生テキスタイル商業グループ		174,840	90	19,427	10	194,267
合計		2,296,174	97	82,100	3	2,378,274

5. 各団体の取扱品目

団体名	品 目				
	割 合 (%)				
桐生織物協同組合（広幅協議会）	服地	インテリア・ 資材	ネクタイ	その他	
	64	20	11	5	
桐生織物協同組合（内地協議会）	帯地	広幅生地	服飾品	着尺	
	59	19	15	7	
桐生染色組合	合織	レーヨン・アセート・ キュプラ	絹	綿・ウール	
	80	10	5	5	
桐生繊維製品協同組合	ブラウス	ニット・ カットソー	ワンピース	スカート	その他
	33	17	8	6	36

団体名	品 目				
	割 合 (%)				
桐生織物産地元売組合	帯地	二次製品	服飾工芸	着尺	その他
	50	20	10	5	15
桐生糸商組合	化合織	綿・スフ	その他		
	80	15	5		
桐生刺繍商工業協同組合	雑貨	婚礼衣裳	婚礼加工	ブラウス・ニット加工	ハンカチーフ加工
	30	20	20	15	15
東日本編レース工業組合	インテリア	衣料	資材		
	70	15	15		
桐生意匠組合	洋反	インテリア	帯地	金襴	
	70	10	10	10	
桐生紋紙組合	エンドレス ペーパー	フロッピー	紋紙		
	40	40	20		
東毛ジャカード刺繍協同組合	ワッペン	Tシャツ	ワッポイント刺繍	プリント加工	トレーナー
	49	28	15	6	2
桐生織物商友会	和装小物	帯	二次製品	着尺	その他
	30	25	20	1	24
桐生テキスタイル商業グループ	服地	ニット関係	その他		
	60	39	1		

6. 生産加工部門の現有設備状況

団体名	設備名	数量（台）
桐生織物協同組合（広幅協議会）	普通織機	710
	自動織機（片レピア含）	234
	超自動織機（レピア）	408
	計	1352
桐生織物協同組合（内地協議会）	広幅織機	70
	並幅織機	722
	小幅織機	138
	自動・レピア織機	206
	計	1136
桐生染色組合	常圧噴射式染色機	60
	高圧噴射式染色機	14
	汎用染色機	10
	チーズ及びケーキ染色機	30
	計	114
桐生繊維製品協同組合	縫製マシン（特殊含）	271
	プレス	33
	裁断機	6
	その他	91
	計	401
桐生刺繍商工業協同組合	横振マシン	45
	多頭式マシン	350
	計	395
東日本編レース工業組合	ジャカード落下板付きラッセル機	20
	ジャカード落下板付きコンピューター機	7
	チェーンラッセル機	48
	チェーンラッセルコンピューター機	8
	計	83
桐生意匠組合	デザインシステム	25
	拡大機	2
	コピー機	8
	計	35
桐生紋紙組合	デザインシステム	19
	カードパンチ	11
	横彫カット・エンドレス	14
	ワンパンチ	3
	計	47
東毛ジャカード刺繍協同組合	コンピューターマシン	26
	プレス	6
	パンチング製版機及びプリント機	5
	本縫いマシン及びその他の機械	28
	計	65

7. 最近の推移（H23年10月～H24年2月）

団体名	受注・引合の状況				販売（加工）単価の状況			
	増	変らず	下降	前年対比 (%)	増	変らず	下降	前年対比 (%)
桐生織物協同組合（広幅協議会）			○	95			○	95
桐生織物協同組合（内地協議会）			○	84		○		100
桐生染色組合			○	90		○		100
桐生繊維製品協同組合		○		100		○		100
桐生織物産地元売組合	○			110			○	95
桐生糸商組合			○	95			○	95
桐生刺繍商工業協同組合			○	90			○	90
東日本編レース工業組合		○		100		○		100
桐生意匠組合			○	90		○		100
桐生紋紙組合			○	80			○	95
東毛ジャカード刺繍協同組合			○	90		○		100
桐生織物商友会	○			103	○			103
桐生テキスタイル商業グループ			○	97		○		100
合計	2	2	9		1	7	5	

8. 商品 消費者ニーズの変化について、平成23年(1月～12月)の状況、事業概要、今後の課題

桐生織物協同組合

商品 消費者ニーズの変化について

- ・先の見えない景気低迷の中、3月の震災による混乱も加わり、消費はいつそう控えられていると感じられる。輸出においては、円高による影響が大きく、欧州の債務問題など不安定な情勢が危惧される。発展をとげるアジア諸国の富裕層向けにおいては、目新しい高級品に対する関心がより大きくなっている。
- ・和装部門においては、産地の主力製品である夏物のゆかた関連商品の動きが鈍化している。また、依然として今までの市場にない製品が求められている様子で、きものを「おしゃれ」として捉える消費者の多くは、自己をアピールしにくい大量生産された商品よりも、他にない独創的な製品を求める傾向にある。

平成23年の状況、事業概要

- ・国内事業として、東京青山にて10月に桐生テキスタイルコレクション 2012AWを開催。また、JFW ジャパンクリエーションにも出展した。輸出向けとしては、テックスワールドパリ(9月)に出展。
- ・和装部門においては、流通の弱体化がより加速し、産地製品を全国に発信する機会がさらに不足するため、集散地である東京、京都における展示会の開催を積極的に実施した。また、市場が求める新しい製品の提供のため、新製品開発事業に取り組むなど、需要の喚起と販路の開拓を組合事業の柱として、和装振興のため多くの事業を行った。

今後の課題

- ・多品種少量生産の特色を生かし、まだ市場に出ていない変り織物や、より一層の高付加価値商品の開発が必要となる。
- ・和装部門においては、消費者を刺激する魅力ある製品の開発や信頼の持てる新たな販路開拓などの推進するため必要となる、地域団体商標「桐生織」を活用したブランド力の向上が求められている。また、技術後継の問題や製造機器の欠損部品の補充方法など、今後の課題は多い。

桐生染色組合

商品 消費者ニーズの変化について

- ・織物の市況が悪い。先染め後染めも下降。3.11震災の影響が大きい。しかし、復興事業でのカーテン需要が活発であったが、これも先行きは不透明。アウトウェアー用レースは後染め且つ比較的安定している。

今後の課題

- ・先行きは不透明。委託形態である加工場は編織工場の動向に左右される。
- ・付加価値を付けた加工を行うなど、差別化したオンリーワン商品を提案していかないと生き残ることが難しい。

桐生繊維製品協同組合

商品 消費者ニーズの変化について

- ・高級品志向、オンリーワン商品の需要が高く、依然、メイドインジャパン製品のニーズも高い。

平成23年の状況、事業概要

- ・少し明かりが見えていた状況も震災以降、全体的に悪化し、大変厳しい一年となった。

今後の課題

- ・円高、消費税問題など消費低迷要素は山積しており、今後も状況が厳しくなると予想される中、今まで以上に組合の役割は大きなものとなり、一企業としてだけでなく、地域一丸となった新規のビジネス展開が必要になってくると思われる。また、問屋経由仕事中心ではなく、直接取引等を増やしていかなければ生き残っていけないと思われる。

桐生織物産地元売組合

商品 消費者ニーズの変化について

- ・成人式関係以外の需要が減少している。

平成23年の状況、事業概要

- ・震災の影響を受け、前半は需要が減少したが、後半は徐々に回復のきざしが見えてきた。

今後の課題

- ・着物を着て出かけられる場所や機会が多くないと着物は売れない。結婚式や葬儀等にも着物を着るよう運動をしたい。

桐生糸商組合

商品 消費者ニーズの変化について

- ・震災による影響で生活資材の受注が活発になった。一方、ファッション品への受注は激減した。

平成23年の状況、事業概要

- ・従来の原料に比べ、機能性の高いものへの興味および受注が増し、ファッション製品に向く原料の動きは悪くなった。

今後の課題

- ・両毛地区の得意とする中級および高級ファッション品は、しばらく現状のまま推移すると思われる。また、生活資材や、機能性製品向けの原料や加工は伸びていくと思われる。今後、どんな機能が求められてくるのかを掴むことが必要になってくる。

桐生刺繍商工業協同組合

商品 消費者ニーズの変化について

- ・ニーズの多様化による小ロット生産が主体となっている。

平成23年の状況、事業概要

- ・大きなロットの減少が経営を圧迫している。さらに材料等の値上がりも問題となっている。

今後の課題

- ・技術者の高齢化により、人材確保が難しい状況にある。また、後継者問題や原材料の調達が難しいという問題もある。

東日本編レース工業組合

商品 消費者ニーズの変化について

- ・国内市場は、安価な中国製品でなく価値の高いものに向いている。

平成23年の状況、事業概要

- ・マンション関連建築数は微増したが一戸建ての件数は少なく、全般的にカーテンレース関連商品の販売は不振であった。また、依然として原料高製品安の厳しい状況が続いているが、販売市場では中国生産品よりも国内生産品が好まれている状況であり今後に期待が持てる。

今後の課題

- ・国内市場が伸びないため、世界市場への販路開拓に向けた取り組みが必要である。具体的には新商品開発や、新機能性製品と天然繊維との組み合わせによる独自商品を開発し、桐生ブランドとして世界市場へ販売する努力が必要である。

桐生織物商友会

商品 消費者ニーズの変化について

- ・震災の影響による電気料金の値上げや節電志向のため、エコライフ商品が注目されてきており、例えば遮熱性の高いレースカーテンなどのニーズが高まっている。

平成23年の状況、事業概要

- ・全体的には低調傾向だったが、特化された商品や販売先は堅調に推移したと思われる。

今後の課題

- ・消費者ニーズを汲んだ商品開発が重要であり、小ロット、クイックデリバリー対応がますます必要になっている。

桐生テキスタイル商業グループ

商品 消費者ニーズの変化について

- ・市場にはプレーンで特徴のない商品が多く出回っている。プレーンな商品は海外生産が当然のこととなっていて、消費者が飽きて気に入らなくなると捨てられてしまう。いずれはこのトレンドに飽きがくるのではないか。また、極端にディテールに凝った商品も一部目に付くようになってきたが、残念なことに、晴れの間、オシャレする場が震災以降、極端に減ってしまったことも消費が減った原因と考える。

平成23年の状況、事業概要

- ・3. 11の震災で、東北地方に点在するアパレルの生産工場が大きな被害を受け、生産が滞った。そのため商品が市場に出なくなり、表生地や付属などの工場も併せて大きな被害を受けた。その後、各工場とも復旧復興に努め、夏以降の需要が期待されたが、円高、ユーロ・ドル安が輸出産業を直撃したため、景気回復基調の腰が完全に折れてしまった。

今後の課題

- ・勤労者の高齢化が大きく進んでおり、日本の就労構造を変革する必要がある。また、繊維製造業の海外生産基地移転により、日本の技術者による現地指導などが進められ、技術の流出が危惧される。

以 上

桐生市繊維振興協会 加盟団体名簿

(順不同)

団体名	代表者名	所在地	電話 (0277)
桐生織物協同組合	後 藤 隆 造	桐生市永楽町5-1	43-2511
桐生染色組合	伊 藤 久 夫	桐生市相生町2-620 (株)アート内	54-5178
桐生商工会議所 繊維部会	木 村 俊 一	桐生市錦町3-1-15	45-1201
桐生繊維製品協同組合	岡 部 利 明	桐生市永楽町6-6	46-8118
桐生織物産地元売組合	木 村 俊 一	桐生市相生町2-230-1 (株)小野木商店 内	53-5131
桐生糸商組合	川 村 隆	桐生市仲町3-15-6 川村(株)内	44-4171
桐生刺繍商工業協同組合	岩 崎 朝 嗣	桐生市永楽町6-6	22-7919
東日本編レース工業組合	中 野 隆 雄	桐生市永楽町6-6	22-3847
桐生意匠組合	増 田 正 明	桐生市永楽町5-1 桐生織物(協)内	43-2511
桐生紋紙組合	高 松 靖 郎	桐生市宮前町1-6-60 (有)高松紋切所 内	22-4380
東毛ジャカード刺繍協同組合	西 村 千 春	桐生市新宿3-7-34	43-1166
桐生織物商友会	和 田 貞 之	桐生市川内町1-98-5 (株)ワダミツ内	65-6188
桐生テキスタイル商業グループ	篠 田 一	桐生市永楽町5-1 桐生織物(協)内	43-2511
桐生織伝統工芸士会	江 原 毅	桐生市永楽町5-1 桐生織物(協)内	43-2511
有限責任事業組合 起龍	丸 山 裕	みどり市笠懸町阿左美1118 (株)大桐 内	32-5573

事務局 財団法人桐生地域地場産業振興センター内

〒376-0024 桐生市織姫町2-5

電 話 (0277) 46-1011

FAX (0277) 40-1300